



私の名前は「株式博士」。今回の記事では、私と一緒に株について勉強しよう！



株式の仕組みについて

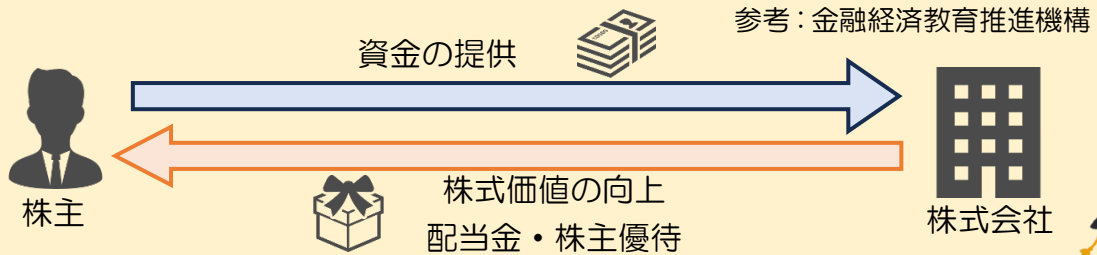


まずは株の仕組みを解説するぞ！

「会社」とよく言いますが、その多くは株式会社と呼ばれるものです。

株式会社は事業に必要な資金を集めるために株式（株ともいいます）を発行します。株式会社は、株式を発行することで、借金と違って、返す必要がない資金を集めることができます。株式を持っている人（株主）は株式を持っていれば、会社がもうかったときには利益の一部（配当金）をもらうことや、会社の経営に意見することができます。ただし、配当金は必ずもらえるわけではなく、また、会社の業績悪化などで株式の値段（株価）が下がった場合、損をするリスクも負います。このように、株式会社は、株主から資金の提供を受け、株主に利益を与えることを目指す会社というわけです。

そして、株価は、株主がその会社に投資するか否かを判断する指標となります。



株式に関する法律はいっぱいあるよ！



株式に関連する法律

株式に関する法律には様々なものがありますが、その中でも最も代表的なものは会社法と金融商品取引法です。

➤ **会社法**

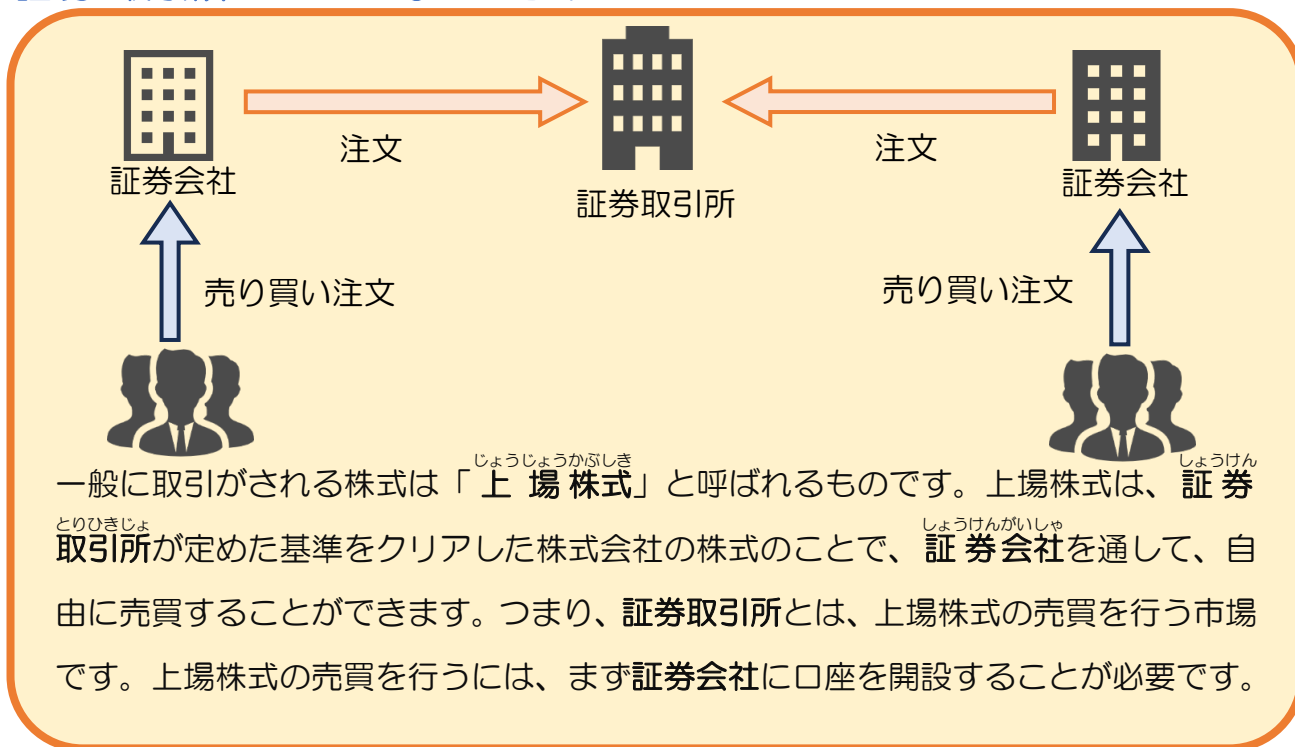
会社の作り方や株式に関する規定、会社の手続きに関する規定など、会社のルールを一般的に定めている法律です。

➤ **金融商品取引法**

株式などの発行や売買を公平にするために、投資家の保護や経済の円滑化のためのルールを定めている法律です。

しょうけんとりひきじょ

証券取引所ってどんなところ？



一般に取引がされる株式は「じょうじょうかふしき上場株式」と呼ばれるものです。上場株式は、証券取引所が定めた基準をクリアした株式会社の株式のことで、証券会社を通して、自由に売買することができます。つまり、証券取引所とは、上場株式の売買を行う市場です。上場株式の売買を行うには、まず証券会社に口座を開設することが必要です。

株式を扱う上での注意点

株式は会社からの配当や値上がりにより利益を受けられる可能性があるというメリットがありますが、損をする可能性もあることを十分に理解する必要があります。

また、株式に関するトラブルも多く発生しています。たとえば、「必ずもうかる」であったり「買ってくれたらあとで高く買い取ります」といった勧誘は、とうしきぎ投資詐欺である可能性が高いため、取引を見合わせることをおすすめします。



まとめ

投資詐欺は許せないね。投資はインターネット等で気軽にできる分、注意が必要だよ。投資詐欺かもと思ったら、金融庁金融サービス利用者相談室「詐欺的な投資に関する相談ダイヤル」**0570-050588**に相談しよう！

- ① 株式は資金を集めるために利用され、株主は会社から配当金をもらえることや、経営に意見できる権利を得られる。ただし、損をする可能性もある。
- ② 株式に関する法律は様々なものがあり、代表的なものに会社法と金融商品取引法がある。
- ③ 証券取引所とは、上場株式の売買を行う市場のことである。
- ④ 株式に関するトラブル（例えば投資詐欺）に注意する。



担当：鈴木 彬史、福島 邦真、石田 祐一郎、福本 滯、横山 優斗

森・濱田松本法律事務所

MORI HAMADA & MATSUMOTO